

有限会社桂雛・monova 主催

モダンと伝統が融合した雛人形「桂雛」^{かつらびな}展示受注会を開催！

2021年1月4日（月）～2021年2月2日（火）

伝統技法を用いて、多彩な色柄を現代的なアートとして表現した「桂雛」
その洗練された魅力を、こだわりの北欧家具「Kitani」との組み合わせでお見せします



TAKAO KOSAHATA

インテリア・アートとして楽しむ雛人形



1926年(昭和元年)に創業した有限会社桂雛は、現在の代表、小佐畑孝雄氏で三代目となる歴史ある人形作りをしています。今ではほとんどの作業が分業制となった雛人形づくりですが、桂雛は体部の制作を一貫した手作りでを行っています。200を超えるパーツを組み合わせて一体一体丁寧に作るその製造法と技法が高く評価され、桂雛は「茨城県伝統工芸品」や「城里町指定無形文化財」にも指定されています。

孝雄氏は、代々受け継がれる一貫した人形作りの手法を守りながら、雛人形を単なる季節限定の節句人形ではなく、一年を通して暮らしの中で美しさを楽しめる美術品にすることを目指し、制作しています。「形・色・文様」、雛人形を形作る全ての美を突き詰めて研究し、装束には、結城紬や友禅などのほか、ベルギーブランドのドリス・ヴァン・ノッテンなど、様々な生地を取り入れます。そして、独自の感性で巧みに生地を組み合わせ、子供から大人まで、見る人の想いを表現した、ものがたりのある雛人形を生み出しています。

本展示では、動画による桂雛の伝統的な製作技法の紹介や、新作「Kasane Frame」、北欧家具メーカー「Kitani」とのコラボレーションによるインテリアとしての楽しみ方をご提案いたします。初節句のお祝いにはもちろん、大人が楽しむインテリア・アートとしても選ばれている、新時代の雛人形を是非ご覧ください。

【展示内容】

桂雛 各種

「鯛づくし」の友禅を衣装に採用した新作をはじめ、吉祥文様を織り込んだ西陣織を多彩に取り入れた作品をご覧ください。※納期：約2週間

Kasane Frame (写真下) ￥25,000 + 税～

雛人形と同じ材・手法でつくられ、孝雄氏が手掛ける桂雛の世界観をウォールインテリアとして楽しめます。20種類を超える生地と、西陣織で表現した美しいグラデーション「襲ねの色目」を自由に組み合わせてオーダーいただけます。※納期：約2週間
サイズ・価格：(small) W233×H283×D18mm / (medium): W233×H433×D18mm

【有限会社桂雛 概要】

茨城県が誇る伝統工芸品「桂雛」。現在は三代目となる小佐畑孝雄氏が、初代から続く伝統工法を守りながら「結城紬」や「西ノ内和紙」など積極的な地元産品の活用や、希望の生地で衣装を仕立てるオーダー品の制作など、新しい取り組みで桂雛の継承に力を注ぎます。■ <http://www.katsurabina.jp/index.html> ■ <http://takaokosahata.jp/>

同時開催：『Kitani 東京ショールーム 特別展示』

会場：OZONE5階「Kitani 東京ショールーム」
(<https://www.kitani-g.co.jp/>)

フィン・ユールをはじめとする北欧デザイン家具をライセンス生産する北欧家具メーカー「Kitani」にて、インテリアと組み合わせた桂雛の特別展示を開催します。



一開催概要ー モダンと伝統が融合した雛人形「桂雛」展示受注会

会 期：2021年1月4日（月）～2021年2月2日（火）

10:30 - 18:30 / 水曜定休

会 場：monova内 特設会場（入場無料）

場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催：有限会社桂雛・monova